

WISE2016 サマープログラム

「アナタの情熱をカタチに、48時間起業力向上プログラム」

2016年7月1～3日

主催：Tokyo+Acumen x JSIE 協力：Women's Startup Lab
後援：ACCJ, Temple University Japan ICAS, 日本医療政策機構

「このようなモノやサービスがあれば、世界はもっと良くなるはず」……。そのようなアイデアを持ってはいても、起業家精神が根付いていない日本においては、具現化するための一歩が踏み出せずにいることが多いのが実情です。

今年は起業の先進国である米国から、実際に起業支援をされている2名の特別ゲストを迎え「アイデアをカタチに」をテーマに、日本が直面している社会的課題について、起業的アプローチで解決するためのワークショップ型サマープログラムを実施しました。このワークショップでは、国内外で活躍している社会起業家や実務家をメンターとしてお招きし、彼らの専門的な知識やアドバイスを織り交ぜながらチームとなって協働することで、「アイデア」を事業としてカタチにするまでのプロセス体験を盛り込みました。

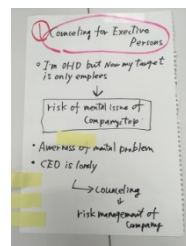
本サマープログラムの狙い

JSIEでは、リーダーシップを発揮しながらグループの中で協働する力、そして妥協ではなく成果をより良いものにするためにどうしたらいいか判断力・決断力を養うことを目的としています。限られた時間の中で考えをまとめたり、合意を形成したり、どういう役割を誰が担うのか、どういう基準で物事を判断するのか、自分たちで考えて決めていくことが

求められます。これによって、困難な状況下や様々な問題に直面しても、最初に何をするのか次のステップは何か動きながら考え、そして試すということができるようになるための力をつけてほしいと考えます。

Kickoffの様子

初日は、参加者の中からアイデアを持っている人が1分間のプレゼンテーションを行い、その日初めて出会った参加者の中から一緒に協働してくれる仲間を募り、最終的に1) 子供の貧困とシングルマザー、2) 外国人留学生の就業支援、3) 水産業の児童労働、4) 起業家のメンタル支援、5) 竹を使ったインドでのエネルギー事業の5つのアイデアが参加者の投票によって選ばれ5チームが結成されました。ここでは、限られた時間でいかに自分のプロジェクトについて魅力的かつ的確に伝えられるかがカギとなりました。ユニークなアイデアもある中で、参加者の関心を集めたテーマが採択されました。



グループワークの様子

5つのグループに分かれ、それぞれの起業アイデアに対して以下の5つの点に考慮して、ビジネス企画書を組み立てる作業を行いました。それと同時に、社会的インパクトの基本的な考え方である5つのポイント、つまり、**Input**（投入する資源）、**Output**（それによって何を提供するのか）、そして**Outcome**（それを実際に顧客が購入するのか）、そして**Impact**（それによってどんな社会的インパクトが期待されるのか）といったことも念頭におきながら作業を進めました。

1. なぜそれに取り組むのか？
（パーソナルストーリー）
2. 日本のどういう課題を解決するのか
3. だれを対象とするのか
4. どういうサービス・しくみを提案するのか
5. どうファイナンスするのか



JSIEおよびTokyo+Acumenのスタッフからはまず、“Think Global：日本の課題をグローバルに解決する”と題して、いかにグローバリゼーションが社会起業を後押ししているのか、私たちがグローバリゼーションの恩恵をどううまく使いこなせるのか、グローバリゼーションの特質、そしてそれを活かした起業の事例が示されました。そして、社会的インパクトという視点では、5つのポイントを念頭にどうしたら社会インパクトを最大化できるか、講義がありました。さらに、自分たちのプロジェクトやアイデアがどれだけ良いものでも、それがうまく伝わらなければ資金や顧客を得ることが難しいため、ストーリーテリングを踏まえたピッチ（シリコンバレーでよく使われる用語で、主に資金を得るため投資家に対して効果的にプレゼンテーションすること）の種類を活用しながら、どうしたら自分の商品やサービスに関心を持ってもらい、効果的に売ることができるかについて考えてみました。

特別ゲストによるトークフォーラム

起業家精神が社会を変える —私たちの試み—



久能祐子氏

S&R財団理事長。日米で起業家として成功し、芸術家や科学者、若い社会起業家を支援するプログラムを実施している。Forbes誌上で外国人女性として成功した起業家トップ50にランクイン。



堀江愛利氏

シリコンバレーで注目の女性起業家向けアクセラレーター Women's Startup LabのCEO。女性のビジネス活性化に貢献することへ情熱を注ぐ。CNN ビジョナリーウーマン10人に選ばれる。

米国でも注目のお二人は、それぞれワシントンDCとシリコンバレーにて、自身が起業家であると同時にインキュベータ運営やアクセラレータプログラムを提供するなど起業家支援も行っています。幼少期に育った環境や、起業をするきっかけとなったこと、何に悩み、どういうことをして乗り越えてきたのかなど、経験や失敗談などについてトークが展開されました。さらに、会場からの質問に答えて、起業家にとって大事なことは何かなど、起業を志す人たちに向けたアドバイスも盛り込まれ、大変中身の濃いフォーラムとなりました。



メンターによるセッション

起業経験のあるメンターによるセッションとグループワークによって、参加者らはさらにアイデアを進化させ、残りわずかな時間も惜しみながら作業に集中して取り組みました。メンターには、米国で活躍する久能氏と堀江氏に加え、東日本大震災発生直後に子供たちの教育支援プログラムを立ち上げたNPO法人アスイク代表理事の大橋雄介氏、日常のちょっとした困りごとを簡単に依頼・請負できるサービスを提供する株式会社エニタイムズの角田千佳氏、アジア・アフリカを主なフィールドとして、無電化村で地産地消型の再生可能エネルギー、食糧生産およびICTを活用した金融サービスを行う日本植物燃料株式会社など多くのビジネスを手掛ける合田真氏、そしてインパクト投資の観点から起業支援を提供する一般財団法人KIBOWの小早川鈴加氏など、多彩な顔ぶれとなりました。



久能祐子氏



堀江愛利氏



大橋雄介氏



角田千佳氏



合田真氏



小早川鈴加氏

最終プレゼンテーション

最終プレゼンテーションでは、当初のアイデアが2日間にわたって集中的に議論され練られた結果、どのチームも見違えるような企画発表となりました。



審査員の視点から投資したいと思うビジネス企画を考えたグループに、優秀賞とアワードが贈られました。優秀賞に輝いたのは、シングルマザーを経済的・時間的に支援するシステムのアイデアでした。日本社会が直面している喫緊の問題を取り上げ、ビジネスで解決できるプロジェクトとしてマーケティングの段階へ進められる実現可能性の高さと独創性に高い評価がつけられました。

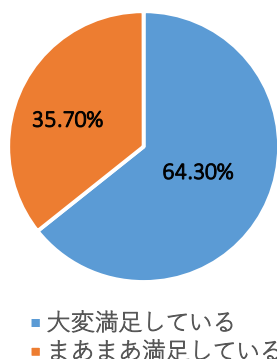
優秀賞と各グループの次世代を担うリーダーが選出され、リーダーの方たちにはJSIEとWSLAB(Women's Startup Lab)から研修プログラムスカラーシップが授与されました。本スカラーシップにより、本場シリコンバレーの起業家や投資家の幅広いネットワークを持つWSLABの研修に参加できる権利を得て、それぞれの起業プロジェクトのさらなるステップアップを目指すよう活かしてほしいと願っています。

今回のプログラムでは、課題は与えられるのではなく、自分たちで悩みながら課題を認識し、その課題を解決するため行動に移すということを実践していただきました。何らかの刺激を得て、明日からの行動に活かしていただきたいと考えます。

アンケート結果

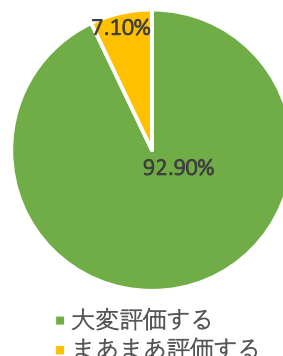
JSIEでは、サマープログラム終了後にアンケートを実施いたしました。以下の図表の通り、プログラム全体への満足度は高く、またメンター陣への評価については高評価を頂き、全体的にポジティブな結果となりました。頂いたご意見やご感想も併せてご紹介します。

プログラム全体の満足度



- 去年とは全く違ってアウトプットが中心だったので、とても良い経験になりました。JSIEの素晴らしい点のひとつは、年齢、性別、国籍、バックグラウンド問わず色々なメンバーを受け入れてくださるところかと思っています。また次回も必ず参加したいです！
- アイディアを形にしていくプロセスを体験できたから。
- 参加者がオーナーシップをもって進めるようコース設計されていたおかげで、自ら選択し、深く考え、結果に責任をもつことができた。受動的なセミナーでは得られない思考訓練と感情の揺さぶりを体験することができた。
- チームワークで進めるよう設計されていたおかげで、個人のアイディアの枠を超えることができた。
- 一線で活躍する女性リーダーにお会いし、お人柄を知り、ロールモデルを持つ事ができた。
- 運営をしてくださった方々からゲストのメンターの方々まで、何もかもとても丁寧でスムーズにすすんだ、素晴らしい会でした！
- とにかく、楽しかった！

メンター陣の評価



- 超一流のアントレプレナー陣が、惜しみなく親身に具体的なアドバイスをくださったこと。
- 少人数だった分、手厚いケアとアドバイスが頂けたのがとても良かったです。また、インスピレーションなお話を毎日聞けて、とても刺激的でした。
- 皆さんがそれぞれ色々な視点からアドバイスしてくださり、気づきが多かったです。
- 机上で起業を語っている人々ではなく、実践者であられる方々の一言一言が貴重な視点とアドバイスでした。

このように、日本をはじめ世界で活躍されているメンターと繋がるチャンスはそうありません。また、新しいことに取り組むことを応援しあう仲間も貴重な財産になります。これらのことを共有することのできる機会を提供できたことに、主催者として大変嬉しく思います。

JSIEでは、皆様から寄せられた貴重なご意見やご感想を参考にしながら、今後の運営の改善にも努め、より良いプログラム作りを目指して参ります。

またの機会に皆様とご一緒できる日を、楽しみにお待ちしております！

JSIEスタッフ一同